

JAXA 認定のコーティング材で省エネ促進

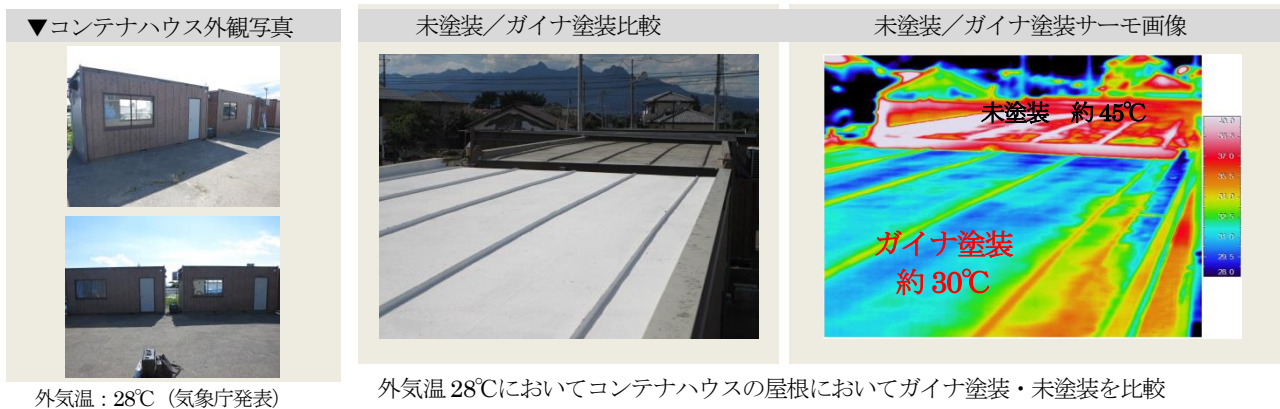
-日本の宇宙航空開発技術でベトナムの気候変動対策に貢献-

国際協力機構(JICA)は、「中小企業海外展開支援事業～基礎調査～」(注)において株式会社日進産業(東京都板橋区、石子 達次郎代表取締役)が提案する「遮熱性能を有する多機能セラミックコーティング材の現地展開に関する基礎調査」(ベトナム)を採択しました。

経済成長が著しいベトナムでは、エネルギー需要は毎年 10%程度増加しており、同時に CO2 排出量も過去 10 年間で 30%近く増加しています。同国は、気候変動の影響を最も受けやすいとして、1メートルの海面上昇の影響により約 10%のGDP損失が予測され、順調な経済成長へのマイナス影響が懸念されています。

日進産業のセラミックコーティング材「ガイナ」は、JAXA (宇宙航空研究開発機構)のライセンス許諾を受け市販化されたものです。建物の外壁・内装にコーティングすることで外部からの熱エネルギー侵入を抑制し、建物内の温度上昇を抑えて冷房・空調の負荷を低減し、消費エネルギー・温室効果ガス削減に貢献します。

今回の調査では、ベトナムに進出する日系企業を第一の販売ターゲットとし、「ガイナ」のベトナムでの性能や省エネ効果をデモンストレーションしながら市場調査を行う予定です。



(注)基礎調査は、優れた製品や技術力を有する中小企業が、途上国に進出することによる開発課題解決の可能性及び ODA 事業との連携可能性を検討するためのもの。企業は、検討に必要な基礎情報の収集と海外展開事業計画の策定を行う。2017 年度第 1 は今年 3 月に公示を行い、13 件が採択。(参考サイト：https://www.jica.go.jp/press/2017/20170620_01.html)

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 広報室報道課 宮田

TEL 03-5226-9780 e-mail : Miyata.Naoaki@jica.go.jp